

新型 Vista 1 Compact 発表

スチューダー・ジャパンブロードキャスト株式会社
2012年4月

NAB 2012にて、スチューダーは新型統合型音声卓Vista 1 Compactを発表します。

この新しいデスクは完全に単独のシャシーに、コントロールサーフェイス、入出力コネクタ、DSPの全てを統合しており、システムが大幅に小型化、軽量化されています。



Vista 1は、ニュースルームやゲームショーのような、回線がある程度決まっている放送システム等に最適です。もちろんそのコンパクトなサイズゆえ、中継車や可搬卓としても最適な選択肢であるのは言うまでもありません。また、処理能力と入出力数を限定したことにより、価格面でも劇的なダウンサイジングを実現しています。

デスクはほぼVista 5を基本にしていますので、Vistaユーザーはまったくトレーニングを必要としないで良いでしょう。スチューダーの特許技術ピストニクスを核とする優れたユーザーインターフェイスは、誰もがすぐに使いこなせる高い親和性を持ちます。秀逸なデザインのコントロールサーフェイスには、放送対応モニタリング、トークバック、レッドライト・コントロール、GPIO、N-Xバス、スナップショット、そしてDAWコントロールの各機能が装備されています。

Vista 1は96チャンネルを同時処理するDSPを内蔵し、モノ、ステレオそして5.1の各インプットを装備できます。背面には、32ch マイク/ライン入力、16ch アナログライン出力、8ステレオAES/EBU入出力を装備。32フェーダーと22フェーダーモデルを用意しています。

さらにスチューダーD21mカードスロットを2スロット装備。MADI, AES/EBU, HD/SDI, ADAT, TDIF, CobraNet, DolbyE/Digitalなど様々なフォーマットの入出力を追加できます。もちろん、MADI経由でスチューダーのステージボックスを接続することも可能です。



Vista 1は二重化電源が標準仕様です。スチューダーの先進技術RELINKIにも対応しますので、他のスチューダーVistaやOnAirシリーズと入出力をシェアすることもできます。

またVista 1にはVistaファミリーとしては初めて、USBメモリーのオーディオファイルを再生できるジングルプレイヤー機能を装備。マスターセクションの8個の専用キーを使いポン出しも可能です。

その他NABでは以下の最新トピックを予定しています。

- ・ Vista 用 Lexicon エフェクトエンジン
- ・ EMBER放送・ニュースオートメーション・コントロールプロトコルのリリース
- ・ 新型 Vista コンパクト・リモートベイ
- ・ Vista 9用 RTW TM-7 ラウドネスメーター・オプションの追加
- ・ グラフィックEQ機能が追加される Vista 新ソフトウェア V4.7 の発表